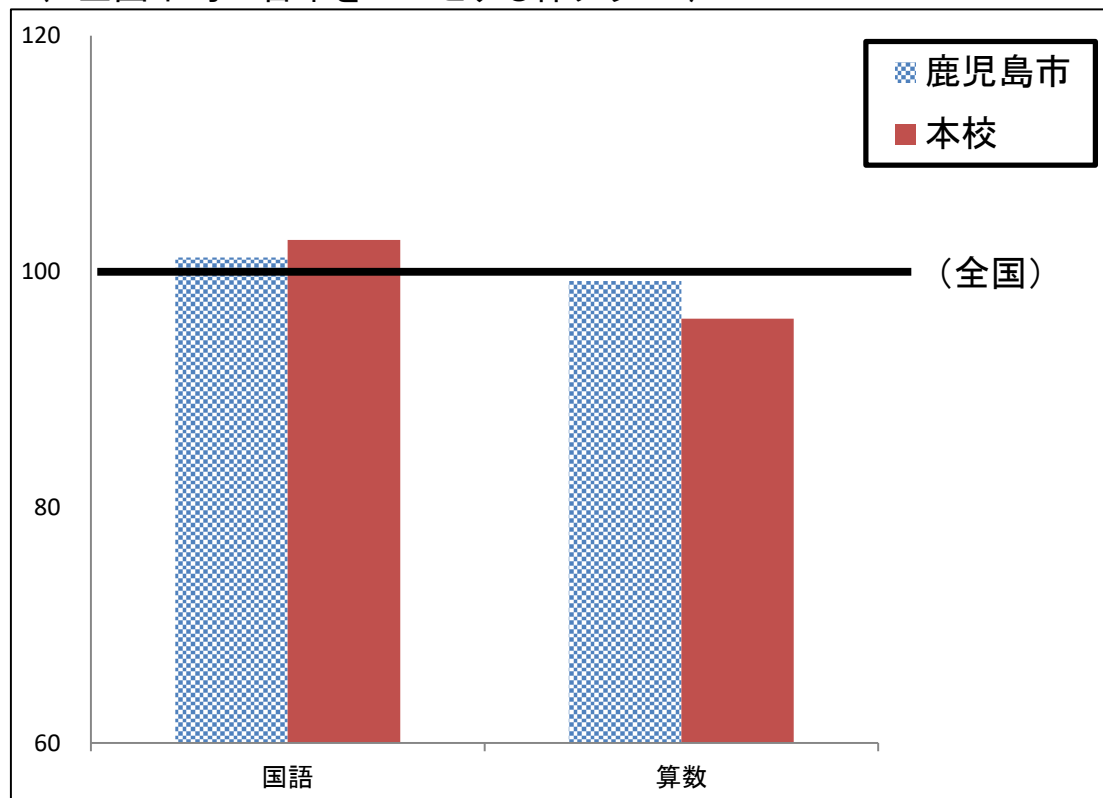


# 令和5年度全国学力・学習状況調査結果について 桜丘西小学校

## 1 自校・市・全国の平均正答率の比較 〈 全国平均正答率を100とする棒グラフ 〉



## 2 自校の課題に対する改善策

### 〈国語〉

グラフを含めた複数の情報を用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること、複数の情報を関連付けながら自分の考えをまとめることに課題が見られました。教師がモデルとなる文章を提示し、全体で確認・検討することで実感を伴って理解できるようにするとともに、複数の情報を比較したり、関連付けたりして検討する場を発達の段階を踏まえて設定するなど、低学年から系統的に指導に取り組んでまいります。

### 〈算数〉

高さが具体的に示されていない複数の三角形について、それらの面積の大小を判断するのに必要な情報を見だし、その理由を記述することに課題が見られました。具体的な数値が示されていない場面を意図的に設定し、問題を解決する際に必要な情報を主体的に見出したり、適当な数値を当てはめたりして考える経験を個人及びグループ・全体で積むことができるよう計画的に指導に取り組んでまいります。

### 〈全体的に〉

児童質問紙の結果から、生活習慣や学習習慣が身に付いており、学校のきまりや友達との約束を守りながら、落ち着いた生活をしていることや、計画的に学習や生活に取り組もうとしていることが分かりました。一方で、学習意欲の向上や良好な人間関係を築こうとする源になる自尊感情についての課題も明らかになりました。子供のよさを見つける、褒める、認める、励ます、可能性を広げるなど一人一人のよさを生かし、子供自身が自分を価値ある存在として認めることができるよう、発達の特徴を踏まえた指導内容及び指導方法の工夫に取り組んでまいります。今後も、これまで同様、御家庭でのお力添えをよろしく願います。